学習情報シート
数学Ⅰ 第1回
数式ブロック

分析力強化コース
テーマ：正負の数の意味

STEP 4

番号 ＿＿ 氏名 ＿＿＿＿＿＿ 学習日 ＿＿ 月 ＿＿ 日

アプローチ① ＜正負の数の意味＞

次の数の中で，正の数はどれですか。下からすべて選んで，記号で答えなさい。

ア．-10
イ．50
ウ．0
エ．$-\frac{1}{2}$
オ．$+0.01$　〔　　〕

学習の課題

◆「正の整数」「負の整数」ということばを見て，何のことかわかるようになろう。
…日常生活の中で正負の数がどのように使われているか，たしかめてみよう。

◆数の大小が見わけられるようになろう。
…数直線や絶対値をもとに，いろいろな正負の数の大小関係を見わけられるようにしよう。

攻略情報1

◇正の数・負の数の意味を実感しよう
…身近な例でとらえるとよい。

＊「正の数」の表し方に注意
↓
「負の数」…-15，-3，と，負の符号がついているので，見ればすぐわかる。
↓
「正の数」…正の符号をつけないことが多いので注意がいる。
（例）“5”とは$+5$のこと。

＊0は正の数でも負の数でもない！

◇「絶対値」とはこんなもの
…“絶対値＝原点からの距離”とおぼえてもよいが……
↓
“＋，－の符号をとりのぞいた，数字だけの部分”と考えれば，よりハッキリする。
（例）“-5”の絶対値は（－をとって）5

中核情報

★次の用語の意味をつかもう
…＋（正の符号），－（負の符号），
正の数，負の数，整数，自然数，絶対値

★絶対値とは，正負の数から符号をとりのぞいたものと同じ。

★正負の数の大小は，数直線や絶対値で判断する。

実感問題1

次の各問いに答えなさい。

(1) 「300円の収入」を正負の数を使って表すと“$+300$円”となります。同じようにして「500円の支出」を正負の数を使って表しなさい。
〔　　〕

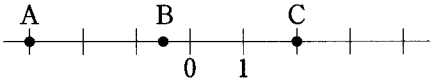
(2) -1.5の絶対値を求めなさい。〔　　〕

(3) 絶対値が，3以上6未満の整数の個数を答えなさい。〔　　〕

アプローチ② ＜正負の数の大小＞

次の各問いに答えなさい。

(1) 下の数直線で，3点A，B，Cの表す数をそれぞれ答えなさい。



A〔　　〕 B〔　　〕 C〔　　〕

(2) 次の数の大小を，それぞれ不等号を使って表しなさい。

ア．0，-0.1　　イ．$-\frac{1}{2}$，-0.3

〔　　〕　　〔　　〕

ウ．-0.1，$\frac{1}{2}$，0

〔　　〕

攻略情報2

◇数直線の使い方を知ろう

◇不等号を使った数の大小の表し方を知ろう

$3 > 0$　　$-3 < 0$

…不等号「＞」「＜」の**開いている**ほうの数のほうが**大きい**。

注意　“$0 < 3 > -1$”のような不等号の使い方はマチガイ！
→2つ以上の不等号の向きは同じにする
（例）$-1 < 0 < 3$（$3 > 0 > -1$）

実感問題2

次の各問いに答えなさい。

(1) 次のア～ウの数の大小の表し方のうち，まちがっているものを1つえらんで，記号で答えなさい。

ア．$-8 < -\frac{1}{8} < 0$

イ．$2 > -0.1 > -1$

ウ．$-9 < 3 > 0$　　〔　　〕

(2) 次の数を小さいほうから順にならべかえなさい。

$-\frac{1}{3}$，-0.5，0，$+3$，0.3

〔　　〕

解答チェック

アプローチ①　イ，オ

実感問題1　(1) -500円　(2) 1.5　(3) 6個

アプローチ②　(1) A -3　B $-\frac{1}{2}$（-0.5）　C $+2$　(2) ア．$0 > -0.1$または$-0.1 < 0$

イ．$-0.3 > -\frac{1}{2}$または$-\frac{1}{2} < -0.3$　ウ．$-0.1 < 0 < \frac{1}{2}$または$\frac{1}{2} > 0 > -0.1$

実感問題2　(1) ウ　(2) -0.5，$-\frac{1}{3}$，0，0.3，$+3$